

2018年度同時解決事業（中部）

里山保全体験を通じた障がい者雇用促進を目指すプログラム事業

0726ディスカッションで提示されたコメント

| | | | | | |
|------------------------|--|---|--|--|---|
| <p>各自が考える地域課題／周辺課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> 雪との戦い→雪降り・雪かき→高齢で人手不足 雪活用 ただで雪を使う お金がかからない→カマクラ・雪ダルマスノーシュー 仕入れ値はただ→雪かき・雪降しはお金がかかる 雪の利用はお金がかかる 雪国の昔からの悩み | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者を町でみかけない 出会う機会が少ない 活動している姿が表に出ない 雇用の機会がない（理解が進まない） | <ul style="list-style-type: none"> 林業についての理解が進まない 森林が価値を生んでいない 林業の作業期間が短い 私林のロット化が進まない 杉材の新たな利用 市民の木材利用が少ない 木材の良さが伝わっていない | <ul style="list-style-type: none"> 地域側の体験・経験が少ない 外の人が飯山を知らない | <ul style="list-style-type: none"> 人口2万人弱だが新幹線が停まる 東京から2時間弱の移動で交流しやすい |
| <p>各課題の背景</p> | <ul style="list-style-type: none"> 雪が多い！ お金がかかる | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者への認識の不足 | <ul style="list-style-type: none"> 森林・林業の価値づくり 材木の価値向上 | <ul style="list-style-type: none"> 情報不足 観光・交流に対する地域の意識が低い 観光交流の機会が少ない | |
| <p>優先度</p> | | | | | |
| <p>課題に対して思ったこと</p> | <p>雪に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> いかに思い詰らずに雪と取り組むか もっと気楽な雪との向き合い方を <p>子どもに対して</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども 人材育成 子どもの意識改革・交流で得るもの 幼児・小学低学年時に何か思い出をさせる事業をするか111 | <p>価値の整理・確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 価値=?の整理 対価・価値をお金で換算する <p>情報発信の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> キラキラ・ワクワク感を演出 デザイン・表現の工夫 活動内容をまとめてくれる人をさがす 発表の場を開拓する 外国人・日本人観光客の口コミ 発信がうまい人の活用 想いがわかる | <p>森林・材木の価値づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しい工房でがんばる ログファ+その他の木加工品の生産 <p>地域に対する認識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育（経験・体験） 森に関われること 色々Mixした活動 森遊びを大いにさせる 里山の良さを知る 体験・視察の受け入れ | | |
| <p>各自の取組の可能性</p> | <ul style="list-style-type: none"> 飯山としての材木の新しい利用法 ログファイヤ+なにか 技術と感性を持った人材の育成 里山六次産業化 工房の稼働 | | | | |